

津幡の空から

石川県学校生活協同組合

2019・10月号

石川県学校生活協創立 70 周年（組合員とともに 70 年 これまでも これからも）

10月6日は、サッカー観戦（金沢VS甲府）2対3で惜敗！

石川県学校生活協同組合創立 70 周年記念の三大事業の第二弾、無料招待のサッカー観戦でした。

70 名招待予定でしたが、想定外の 120 名を超える応募がありました。

明治安田生命保険会社に無理を言ってチケットを準備していただきました。

本当にありがとうございました。しかし、締め切った後に応募された方には、すみませんでした。

当日の試合は、前半は 2 対 1 で勝っていたのですが、後半に 2 点を入れられ、結局は 2 対 3 で負けてしまいました。しかし、両軍の応援合戦は、テレビで見たような雰囲気、これだけでも実際に見た価値がありました。できれば又、来年も開催できれば良いと思います。

次の招待は、観劇です。能登中島の演劇堂で 3 月 4 日に行います。限定 20 名の狭き門です。応募は先着順ではなく、抽選です。後日詳しい日程を発表します。ご期待ください。



9月末経常剰余金決算 660万円の赤字。計画よりは271万円の悪化！

石川県学校生活協の 2019 年度 9 月末決算は、経常剰余金 660 万円の赤字です。その状況を詳しく見てみますと、順調な事業は、カタログ事業 119%、営業事業 105%、リフォーム事業 117%、チケット事業 113% の 4 事業です。厳しい事業は指定店一般事業 80%、葬祭事業の 79% です。私たち職員が担っている自主供給事業では目標比 96.9%、指定店供給は 86.6% で、どちらも目標より下回った結果となっていますが、早く目標突破という報告をしたいと思います。

厳しい状況です。職員一同頑張っていますので、これからもよろしくお願いします。

石川県学校生活協同組合は、県内の教職員を対象とした職域生協です。学校という職場の中で教職員の生活を共同で守り向上させることを目的に結集した福利厚生組織であり、石川県の教職員の自主福祉活動や消費者運動の拠点になっています。

編集後記

輪島中のサッカー教室

サッカー観戦の前の 10 月 3 日木曜日に輪島中学校で、ツエーゲン金沢のコーチをお招きしてサッカー教室を開催しました。今年は、開催希望校が 60 校あり、その中から加賀・金沢・能登で 1 校ずつと言う競争率 20 倍の狭き門となりました。中学校での教室を見るのは今回が初めてでしたが、私はキーパーの練習を中心に見ていました。子どもの動きを見て、的確に指導がなされていました。午後 4 時から 6 時まで暗くなってもライトをつけて練習はみっちり行われました。後日、輪島中学校のサッカー部から『練習方法や練習をする上での心構えや注意点などについて、具体的に教えていただき大変勉強になりました。このような機会を与えていただき本当に感謝しております』という礼状をいただきました。やっぱり専門家だなと改めて感心し、もっと多くの子どもたちが参加できれば良いと思いました。